

◇ 仕事が変わる 《民間に学ぶ》

■ 府民ニーズを的確に把握し、府民の声に敏感に対応します。

- ・ 府民ニーズを的確に把握するため、自治体初の「政策マーケティング・リサーチ・チーム」を創設しました。【20年3月10日発足】
- ・ 「障害者」の「害」の字について、マイナスのイメージがあることからできるだけ用いないこととし、「障がい者」に表記を改めました。【20年3月26日報道発表】

■ 迅速な意思決定を行います。仕事の目標と納期の明確化に努めます。

- ・ 児童虐待事案について、事案の検証と再発防止策を徹底しました。  
【20年2月19日方針の徹底、6月4日検証結果報告の公表】
- ・ 適切な生活保護業務を確保するため、事務手続きの適正化を徹底しました  
【20年3月21日福祉事務所に説明周知、5月30日ガイドライン策定】
- ・ 大阪商工会議所はじめ、各種団体からの要望に対し、回答時期を明確にして、迅速に対応しています。
- ・ メディアからの指摘を受けて、中小企業向け融資制度のワンストップ窓口をホームページに開設しました。（府ホームページへの他機関融資制度の掲載）【20年4月1日掲載】

■ “税金を1円たりともムダにしない”業務執行を行います。

- ・ 細部にこだわり業務改善を徹底します。（コピー縮減、カラーコピー原則禁止、防災無線の利用徹底など）
- ・ 予算の使い切り防止に向けた取組みを実施します。【20年度より実施】
- ・ 1円たりともムダにしない取組姿勢を人事評価に反映します。【20年度より実施】